

2017広島マスターズ陸上競技記録会実施要項

1. 主催 広島マスターズ陸上競技連盟
2. 後援 (一財) 広島陸上競技協会 (公社) 日本マスターズ陸上競技連合 庄原市教育委員会
3. 主管 庄原市陸上競技協会 広島マスターズ陸上競技連盟
4. 期 日 2017年(平成29年)10月15日(日)雨天決行
受付 8時 開始式 9時30分
競技開始 10時 競技終了予定 15時
5. 会 場 庄原市上野総合公園陸上競技場
727-0004 庄原市新庄町394 TEL0824-72-7201
6. 競技種目 トラック競技 60m 100m 200m 400m 800m
1500m 3000m
フィールド競技 走幅跳, 走高跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, 槍投
7. 競技方法 年齢クラス(5才刻)を基に番組編成を行う。 投てき, 走幅跳・三段跳の試技は4回とする
8. 競技規則 2017年度(一財)日本陸上競技連盟規則・(公社)日本マスターズ陸上競技連合規則及び
広島マスターズ陸上競技記録会要項による。
投てき競技の用具の使用基準は次の表による。

	クラス	砲丸	円盤	槍
男子	~M45	7.260kg	2.0kg	800g
	M50~M55	6.0kg	1.5kg	700g
	M60~M65	5.0kg	1.0kg	600g
	M70~M75	4.0kg		500g
	M80~	3.0kg		400g
女子	~M45	4.0kg	1.0kg	600g
	M50~M55	3.0kg		500g
	M60~M70		2.0kg	0.75kg
	M75~			

9. 参加資格 2017年度(公社)日本マスターズ陸上競技連合の登録者とする
10. 参加種目 一人の参加できる種目数は制限しない
11. 参加料 (1) 1種目 1,000円、2種目 1,500円、3種目 2,000円
以後1種目につき500円を加算する
(2) 一日スポーツ傷害保険料を含む
(3) 受付後に参加申し込みの取り消しをしても一切返金しない
12. 申込方法 所定の用紙に必要事項を記入し、下記に申し込むこと。
※指定の郵便振替用紙は参加申し込み用紙になっています。
※所定の郵便振替用紙がない場合は、郵便局に備え付けの振替用紙に
①記録会名 ②登録番号 ③性別 ④生年月日(西暦)
⑤記録会当日の年齢 ⑥出場種目を記入のこと。
なお、名前にはフリガナをお願いします。
(1) 申込期限 2017年(平成29)年9月15日(金)(必着)
(2) 申込宛先 広島県庄原市総領町稲草2051-2
2017広島マスターズ陸上競技記録会実行委員会事務局
滝口和博 TEL・fax 0824-88-2284 携帯電話 090-4578-4288
(3) 送金方法 郵便振替(振替番号) 記号・番号 01380-9-100836 広島マスターズ競技連盟

13. 競技順序

	トラック		跳躍		投てき	
午前	10:00	3000m	10:00	走幅跳1組 (M30~M55)	10:00	砲丸投1組 (~M55・女子)
	10:40	1000m	11:00	走幅跳2組 (M60~・女子)		円盤投1組 (M60~)
	11:40	800m			11:00	砲丸投2組 (M60~) 円盤投2組 (~M55・女子)
午後	12:00	60m	12:00	走高跳	12:00	槍投1組 (~M55・女子)
	13:00	400m	13:30	三段跳	13:00	槍投2組 (M60~)
	13:40	1500m				
	14:10	200m				

※正式なタイムテーブル・スタートリストは広島マスターズHPに、9月27日(水)ごろ掲載予定

14. 記録証 競技者に記録証を発行し、成績を競技場玄関に掲示する。また後日HPに掲載する。
15. 留意事項 (1) 参加者は事前に健康診断を受けるなどして、自己の健康に十分留意すること
 (2) 競技中の傷害等については、主催者は救急処置を行うが、以後の責任は問わない。
 (3) 主催者は参加者に対してスポーツ傷害保険に加入するが、参加者は健康保険証を持参する。
 なお競技中に発生した傷害等は、発生直後に本人が大会本部に申し出る。
 後日の申告については受け付けない。
 (4) 参加者は競技規則及びマナーを順守し、お互いに気持ち良い大会になるように努める。
 (5) ゴミは各自で持ち帰ること。(「来た時よりも美しく」)
16. 胸背部のナンバーカード 各自の登録ナンバーカードと安全ピンを持参し、胸背部に着用して競技に臨む。
17. 記録会への問合せ先
 滝口和博 090-4578-4288 波多伸樹 090-5698-5779
 黒木 潤 090-9067-9629 木原三郎 080-3887-4722
18. 誓約事項 私は、自己の健康管理に十分注意を払い、大会要項及び注意事項を厳守して、競技に臨みます。
 万一競技中に発生した傷害等については、応急処置を除き、自己責任で処理する事を誓約します。
 さらに競技中の身体の急変により、審判長が競技中断の指示を出した場合は、私はこれを受け入れます。
 このことについては、家族も同意しています。
19. 役員依頼 記録会に参加されない広島マスターズ会員の方で、競技運営等のお手伝いをしていただける方は、上記実行委員会へ「大会役員」として参加する旨の連絡をください。
 後日、実行委員会から競技役員の委嘱ハガキを送ります。
 昼食・旅費は主催者が準備します。
 ご協力よろしく申し上げます。

競 技 者 注 意 事 項

1. 本大会は2017年度（一財）日本陸上競技連盟規則・（公社）日本マスターズ陸上競技連合規則、並びに本大会要領により、運営する。
2. 招集について
 - 1) 競技に出場する者は招集完了時刻までに、招集所で次の順で手続きを行うこと。
 - ①出場種目のスタートリスト（招集所に提示）に記載されている自分のレーン・試技順を○囲みする。
 - ②トラック競技は、競技者係から「腰標識」（右腰に付着）を受け取る。
なお1500mと3000mでは、主催者の準備した「胸ナンバーカード」（胸部に付着）も併せて受け取る。
フィールド競技は、①の手続きのみでよい。
 - ③手続きを終えた競技者は、トラック競技は競技開始10分前までにはスタート地点へ、フィールド競技は競技開始20分前までには競技場所へ、移動し、トラック競技では出発係の最終点呼を受けスタートに備え、フィールド競技では審判員の最終点呼を受け公式練習（2回）を行う。
 - 2) 招集時間
トラック競技は、競技開始の30分前から招集を開始し、20分前に完了する。
フィールド競技は、競技開始の40分前から招集を開始し、30分前に完了する。
時間内に招集手続きを行わないと、競技への参加はできない。
なお2種目以上を同時に兼ねて出場する場合は、上記に関わらず競技開始90分前から行うことができる。
 - 3) 召集場所 競技場第4コーナー付近に競技者招集所を設ける
3. 競技用具について
 - 1) 競技用具は主催者が用意したものを使用する。ただし個人所有の用具（砲丸・円盤・やり）を使用する場合は、その競技開始時間の1時間前に、審判員の検定を受け承認を得る。
 - 2) スパイクピンは、トラック競技は全天候用7mm以下、フィールド競技は同9mm以下の平行ピンとする。
4. スタート合図は、「On Your marks (オン ユア マークス)」（位置について）、「Set (セット)」（用意）を用いる
5. 不正スタートについては、1回目の時は全員に警告する。それ以降の不正スタートはすべて失格とする。
6. 走幅跳・三段跳・投てき競技の試技数は4回とする。
7. 走高跳のバーの上げ下げは、審判員の指示で行う。
8. 練習は、審判員の指示に従うこと。原則として競技中は本競技場外を使用すること。
9. 競技記録について
 - 1) 各種目（各クラス毎）の記録は、年齢クラス別のマスターズ公認記録とする。
 - 2) 追風2.0m/秒を超える記録は参考記録として扱い公認記録とならない。
走幅跳・三段跳は、一番良い記録が追風参考の場合には、次に良い公認記録があれば、二つを併せて日本マスターズ陸上競技連盟に提出する。
 - 3) 各種目の成績は競技場玄関に掲示するとともに、記録証を発行する。
10. 競技者は、胸背部に必ずナンバーカードを付着する。
 - 1) 各自の手元にある登録ナンバーカードと安全ピン8本を持参する。
 - 2) トラック競技では、「腰標識」（主催者準備）を右腰に付着する。
 - 3) 1500m, 3000mでは、2)に加え、主催者の準備した別「胸ナンバーカード」を付着する。
 - 4) 跳躍競技では、胸部または背部のどちらかでもよい。
11. 競技中の事故について
 - 1) 競技中に発生した時は、本部の医務員へ急報し応急処置を受けること。
 - 2) 主催者は応急処置をするが、以後は一切責任を負わないので、各自で十分注意をする。
 - 3) スポーツ傷害保険の手続き上、負傷者は事故発生時に大会本部に申し出る。（後日の申告は受け付けない）
12. ゴミは各自で持ち帰ること。（「来た時よりも美しく」）